



1 学習指導要領の記述

【小学校】

(総則) 第4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項

小学校間、幼稚園や保育所、中学校及び特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒との交流及び共同学習や高齢者などとの交流の機会を設けること。

(生活) 第3 指導計画の作成と内容の取扱い

具体的な活動や体験を行うに当たっては、身近な幼児や高齢者、障害のある児童生徒などの多様な人々と触れ合うことができるようにすること。

(特別活動) [学校行事] 第3 指導計画の作成と内容の取扱い

実施に当たっては、異年齢集団による交流、幼児、高齢者、障害のある人々などとの触れ合い、自然体験や社会体験などの体験活動を充実する(後略)

【中学校】

(総則) 第4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項

中学校間や小学校、高等学校及び特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒との交流及び共同学習や高齢者などとの交流の機会を設けること。

(保健体育) 2 内容 H 体育理論

スポーツは、民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていること。

(特別活動) [学校行事] 第3 指導計画の作成と内容の取扱い

実施に当たっては、幼児、高齢者、障害のある人々などとの触れ合い、自然体験や社会体験などの体験活動を充実する(後略)

【高等学校】

(総則) 5 教育課程の実施等に当たって配慮すべき事項

高等学校間や中学校、特別支援学校及び大学などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒などとの交流及び共同学習や高齢者などとの交流の機会を設けること。

(家庭) 家庭総合 共生社会における家庭や地域

家庭と地域とのかかわりについて理解させ、高齢者や障害のある人々など様々な人々が共に支え合って生きることの重要性を認識し、家庭や地域及び社会の一員として主体的に行動することの意義について考えさせる。

(情報) 第2 情報の科学 3 内容の取扱い

情報機器や情報通信ネットワークの様々な機能を簡単に操作できるようにする工夫及び高齢者や障害者による利用を容易にする工夫などについても扱うこと。

(特別活動)

実施に当たっては、幼児、高齢者、障害のある人々などとの触れ合い、自然体験や社会体験などの体験活動を充実する(後略)

2 人権尊重教育推進校(人権教育の研究を行っている学校)の取組例

【A 小学校の例】

第2学年 生活 単元名：つたえよう わたしたちの町のこと

地域の高齢者から様々なことを教わったり、自ら関わったりする活動を通して、高齢者が豊富な知識をもち、地域を支えていることを知り、高齢者に親しみや感謝の気持ちをもつことができた。

第4学年 総合的な学習の時間 単元名：人にやさしい町づくり

町のバリアフリーやユニバーサルデザインについて調べたり、視覚や聴覚に障害のある方の話を聞いたりすることを通して、心のバリアフリー等について話し合い、人に優しい町づくりについて考えることができた。

全学年 特別活動 特別支援学校との交流

(低学年) 遊びを工夫して楽しく交流することにより、互いに仲良くしようとする態度を育むことができた。
(中学年) 交流活動やブラインドサッカー等の体験を通して、障害のある人への理解を深めることができた。
(高学年) これまでの交流を生かして、協同して集会を計画し、互いの理解を深めることができた。

【B 中学校の例】

全学年(特別支援学級) 総合的な学習の時間 単元名：互いに尊敬し合い、共に支え合う社会の一員として

ユニバーサルデザインの具体例について調べ、ユニバーサルデザインの考え方について理解することができた。
車いす体験やアイマスク体験を行うことにより、車いすを利用している方や、視覚障害のある方への立場に立った支援の在り方について考えることができた。

全学年 特別活動等 通常の学級と特別支援学級との交流活動

交流活動を通して、互いに人格と個性を尊重し、生活しようとする意欲や態度を育むことができた。

【C 高等学校の例】

第1学年 現代社会 単元名：現代の経済社会と経済活動の在り方

社会保障制度の意義や役割について学習する際に、バリアフリーの取組の充実や生活用具等をユニバーサルデザインに変えていくことの必要性等について考えることができた。

第3学年 奉仕

高齢者施設への訪問や障害がある方を招いての手話学習などを通じて、他者を思いやる心を育むことができた。

3 教師用指導資料「人権教育プログラム」の実践・指導事例

- 平成15年より、人権教育の教師用指導資料である「人権教育プログラム」を作成し、全ての公立学校の教員に配布。
- 毎年、人権課題「高齢者」及び人権課題「障害者」の実践・指導事例を掲載。主な内容は、以下の通り。

人権課題「高齢者」

年	校種	教科等	内容
20	高等学校	家庭	高齢者の心身の特徴と生活(聴き取り調査)
21	小学校	生活	高齢者から遊びを教わる活動
22	中学校	特別活動	高齢者へのインタビュー
25	小学校	総合的な学習の時間	デイサービスセンターへの訪問

人権課題「障害者」

年	校種	教科等	内容
15	小学校	総合的な学習の時間	障害者福祉会館訪問、バリアフリーの学習
17	中学校	総合的な学習の時間	障害のある方との交流、ボランティア体験
19	高等学校	公民(現代社会)	バリアフリー、ユニバーサルデザインの学習
22	高等学校	特別活動	特別支援学級との交流
23	小学校	総合的な学習の時間	障害者施設への訪問、バリアフリー、ユニバーサルデザインの学習
25	高等学校	総合的な学習の時間	障害のある方の講話、バリアフリー、ユニバーサルデザインの学習

